



平成 19 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 MUTOH ホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 佐藤 敏明
(コード番号 7999 東証第1部)
問合せ先 経営管理本部 部長 阿部 利彦
(TEL . 03 - 5740 - 8700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日の決算発表時に公表した平成 20 年 3 月期中間期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)および平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	14,000	700	700	300
今回修正予想(B)	16,000	1,700	1,800	1,050
増減額(B-A)	2,000	1,000	1,100	750
増減率(%)	14.3%	142.9%	157.1%	250.0%
(ご参考)前中間期実績	14,347	933	992	540

2. 平成 20 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	29,500	2,100	2,100	1,100
今回修正予想(B)	32,500	3,600	3,700	2,150
増減額(B-A)	3,000	1,500	1,600	1,050
増減率(%)	10.2%	71.4%	76.2%	95.5%
(ご参考)前期実績	28,752	1,962	2,068	1,073

3. 修正の理由

中間期の連結業績予想につきましては、売上高では海外市場、特に欧米市場において堅調に推移し、加えて為替レートの影響から期初予想を上回る予定です。また、損益面では売上高の増加要因ならびに主力製品である大判インクジェットプリンタの新製品の市場浸透が当初見込みに比べ早期化するなど原価率低減に寄与したことにより当初見込みを大きく上回る予定です。

なお、同様に通期連結業績につきましても、中間期の連結業績予想を加味し通期予想の修正をいたします。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上